【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【公開番号】特開2003-24478(P2003-24478A)
【公開日】平成15年1月28日(2003.1.28)
【出願番号】特願2002-129294(P2002-129294)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６３Ｂ　53/00
　Ａ６３Ｂ　53/04
　Ａ６３Ｂ　69/36
　Ｇ０１Ｄ　 9/00
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｂ　53/00　　Ｂ
　Ａ６３Ｂ　53/04　　Ａ
　Ａ６３Ｂ　69/36　５０１Ｊ
　Ａ６３Ｂ　69/36　５４１Ｐ
　Ｇ０１Ｄ　 9/00　　Ａ
　Ｇ０１Ｄ　 9/00　　Ｔ

【手続補正書】
【提出日】平成17年4月20日(2005.4.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　ゴルフスイングデータを測定し記憶するための方法であって：
　機器装備ゴルフクラブを実行可能状態におく段階；
　機器装備ゴルフクラブ上にあるいはその中に配された少なくとも１つのセンサからのデータを、機器装備ゴルフクラブのシャフト内に配された内部メモリデバイスに記録する段階；
　前記機器装備ゴルフクラブによる第１のインパクトしきい値トリガリング事象を検出する段階；ならびに
　前記第１のインパクトしきい値トリガリング事象の前の第１の所定時間間隔の間、および前記第１のインパクトしきい値トリガリング事象に続く第２の所定時間間隔の間、データを前記内部メモリデバイスに記憶する段階；
　から構成される方法。
【請求項２】
　請求項１に記載の方法であって：さらに
　前記内部メモリデバイスのデータブロックにデータを記録し；
　前記機器装備ゴルフクラブによる複数のインパクトしきい値トリガリング事象を検出し、前記各事象から生じたデータが前記内部メモリデバイス上の対応するデータブロックに記憶され；
　前記各事象から生じたデータが、前記各事象の前の所定時間間隔の間のデータと、前記各事象の後の第２の所定時間間隔の間のデータとから成る；
　ことを特徴とする方法。
【請求項３】

機器装備ゴルフクラブシステムであって：さらに、
内部が中空のシャフト；
シャフトの中空内部に配された角速度センサであり、ゴルフスイング中のシャフトに関するデータを測定可能な角速度センサ；
シャフトの中空内部に配された電子回路ボードであり、リングバッファメモリを有する電子回路ボード；
電源制御回路；
角速度センサのための信号条件回路；
シリアル通信回路；
前記シャフトに固着されたクラブヘッドであり、中空内部を有し、該中空内部に配された複数の加速度計および該加速度計のための信号条件ボードを有するクラブヘッド；
前記電子回路ボードからのデータを処理するコンピュータ；
前記機器装備ゴルフクラブとコンピュータとの間の通信を提供可能なインターフェイス手段；
から構成される機器装備ゴルフクラブシステム。
【請求項４】
請求項３に記載のシステムであって：さらに、
前記シャフトの先端に配された前記複数のひずみゲージのための信号条件ボードであり、前記クラブヘッドの中空内部に配された信号条件ボード；ならびに
前記シャフトの根元に配された前記複数のひずみゲージのための、前記電子回路ボード上の信号条件回路；
から構成されるシステム。